

文で きまる 反対の 言葉 ②

なまえ _____

小3/1つの 言葉に 文が 4つ。ならびから えらぼう

ひづけ _____

——の 言葉と 反対の いみになる 言葉を、ならびから えらんで 番号を 書きましよう。
同じ 番号を 何回 つかっても かまいません。つかわない 言葉も あります。

1 「かたい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① やわらかい

② つめたい

③ ほそい

④ ゆるい

(1) この せんべいは かたい。

(2) やいた にくは かたい。

(3) びんの ふたが かたい。

(4) この ねじは かたい。

2 「やさしい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① ながい

② むずかしい

③ きびしい

④ たのしい

(1) この もんだいは やさしい。

(2) となりの おじさんは やさしい。

(3) 一年生でも 読める やさしい 本。

(4) あの 先生は やさしい。

3 「こまかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① みじかい

② ふとい

③ 大きい

④ あらい

(1) ノートの 字が こまかい。

(2) この すなは とても こまかい。

(3) 千円さつを こまかい お金に かえる。

(4) この やすりは 目が こまかい。



文で きまる 反対の 言葉 ②【こたえ】

なまえ _____

小3/1つの 言葉に 文が 4つ。ならびから えらぼう

ひづけ _____

赤い字が こたえです。「→」は、文の手がかりと、そこから 決まる いみです。
まちがえた ときは、その 言葉の べつの いみの 反対を えらんで いないか 見ましょう。

1 「かたい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① やわらかい

② つめたい

③ ほそい

④ ゆるい

(1) この せんべいは かたい。

①

(2) やいた にくは かたい。

①

(3) びんの ふたが かたい。

④

(4) この ねじは かたい。

④

(1) せんべい→もののかたさ→やわらかい / (2) にく→もののかたさ→やわらかい

(3) ふた→しめぐあい→ゆるい / (4) ねじ→しめぐあい→ゆるい

2 「やさしい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① ながい

② むずかしい

③ きびしい

④ たのしい

(1) この もんだいは やさしい。

②

(2) となりの おじさんは やさしい。

③

(3) 一年生でも 読める やさしい 本。

②

(4) あの 先生は やさしい。

③

(1) もんだい→むずかしさ→むずかしい / (2) おじさん→人のたいど→きびしい

(3) 本→むずかしさ→むずかしい / (4) 先生→人のたいど→きびしい

3 「こまかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① みじかい

② ふとい

③ 大きい

④ あらい

(1) ノートの 字が こまかい。

③

(2) この すなは とても こまかい。

④

(3) 千円さつを こまかい お金に かえる。

③

(4) この やすりは 目が こまかい。

④

(1) 字→大きさ→大きい / (2) すな→つぶのあらさ→あらい

(3) お金→お金のたんい→大きい / (4) やすり→つぶのあらさ→あらい